

第36回運営推進会議

看護小規模多機能型居宅介護事業所るぴなす

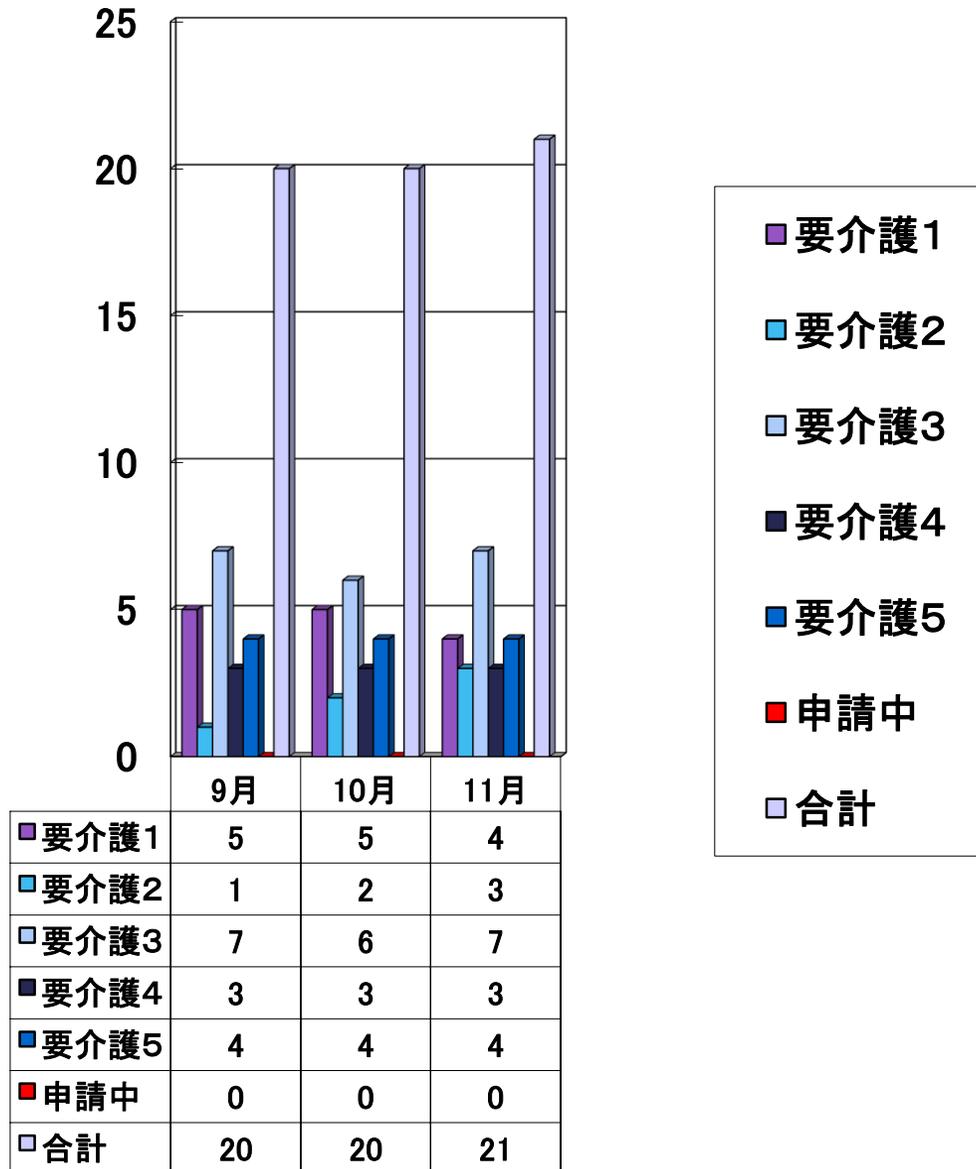
平成30年11月25日

第36回運営推進会議

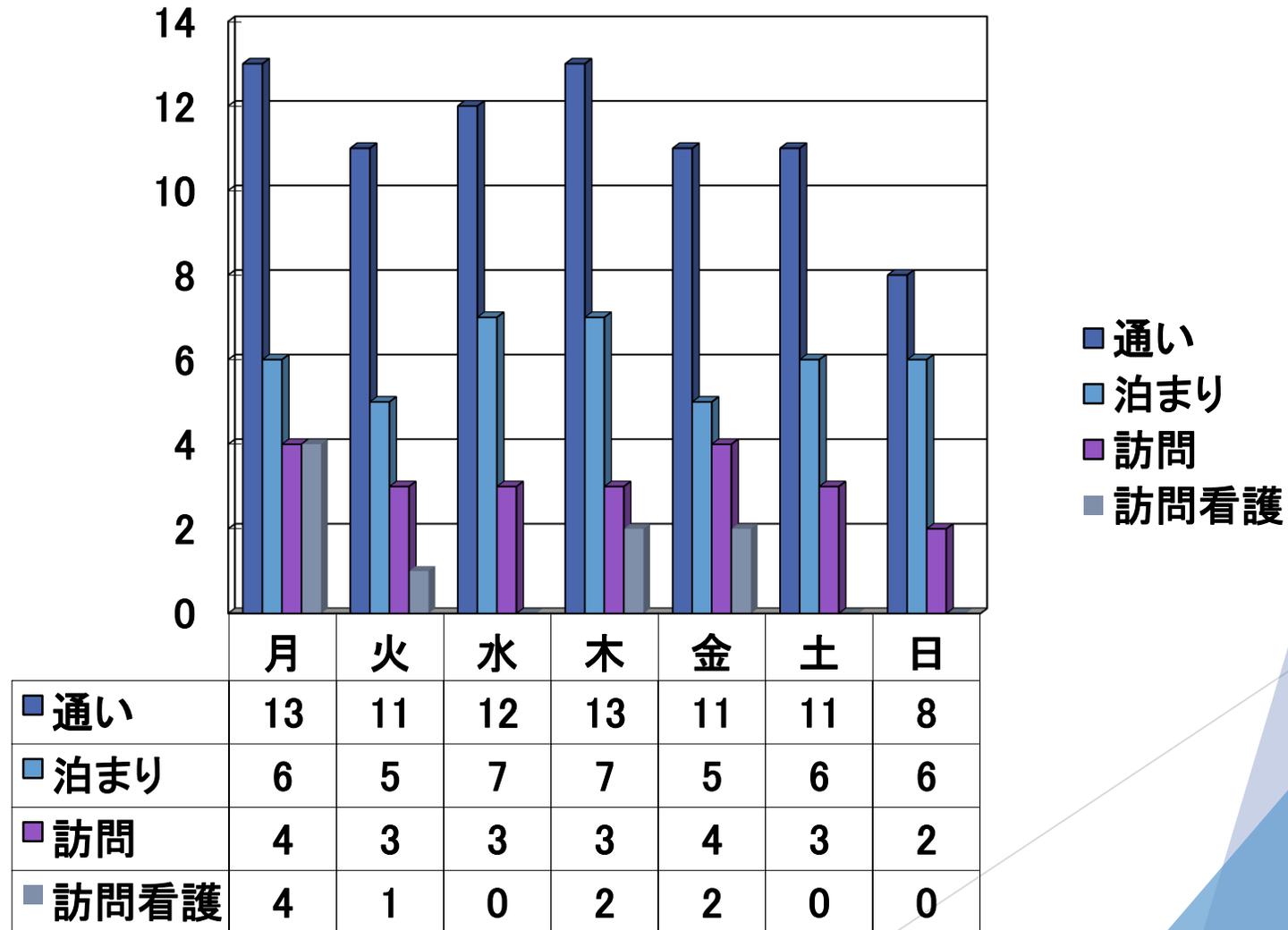
- るぴなすご利用者現況報告
- 新規ご利用者紹介
- 看取りの報告
- 活動報告
- その他質疑応答・要望等

登録利用者数

平成30年9月～平成30年11月



平成30年11月 曜日別利用者数





高志二丁目防災訓練

るぴなす防災委員 3名参加

- (1) 各組別避難訓練 高志中学校、第二体育館まで徒歩で避難する
- (2) 安全タオル掲出訓練 黄色いタオルを玄関にかける
- (3) 避難者カード記入訓練
- (4) 体育館での訓練 初期消火訓練, 救護訓練, 応急担架組み立て、救出・搬送訓練, ダンボールベッド組み立て訓練, 防災機材の組み立て・取扱い訓練, 避難所での物資, 器材の確認

<感想>

地域の方と一緒に訓練に参加し、実際避難した時のイメージが少しできた。声をかけ合ったり、顔見知りの方がいると安心できると思った。体育館に入るまで段差がいくつかあったが、車椅子や移動が大変な方がいても、でもいざという時は助け合うことができると感じた。

避難者カード

※ 所属家庭実名を記入してください。

記入日 年 月 日

性別	性別	年齢	年齢
氏名	氏名	学年	学年
住所	住所	電話番号	電話番号
緊急連絡先	緊急連絡先	記入者からみた経緯	記入者からみた経緯

（フリガナ）	避難の状況	健康状態	けがの状況
生年月日 M-T-S-H 年 月 日（才） 男・女	1. この避難所にいる。 2. 自宅に帰っている。 3. 他の場所にいる。 4. 連絡がとれない。 （行方不明） 5. 死亡	1. 良好 2. けが 3. 病気 4. 要保護 5. 要保護※	
記入者からみた経緯			

※ 安全情報の外部提供 可・否



高志二丁目 防災訓練



高志二丁目 防災訓練





水害想定 避難訓練

新潟市中央区に洪水警報と避難準備情報が発令したと想定

- ① 応援職員を招集，家族へ連絡
- ② 自治会長へ連絡し、情報収集、避難所設置状況を確認
- ③ 避難準備・・・持って行く物を準備
- ④ 避難誘導・・・職員4名、利用者8名、車で高志中等校正面玄関まで避難

<感想>

利用者様の避難を優先すると、その後の移動に必要な車椅子，歩行器，飲食料，寝具，排泄用品など、車に乗り切らず、後で運ぶことになることがわかった。車で移動できるうちの早目の避難が大切だと思った。

今後の予定

- ◆ 桜が丘プレミアムフライデー
- ◆ クリスマス会



第36回運営推進会議

看護小規模多機能居宅介護事業所るぴなす

開催日時：平成30年11月25日(日) 11:00～

出席者：自治会長・目黒様，地域包括センター山潟・小石様，民生委員・大嶋様
ご利用者ご家族・本間様，高橋様，三富様二名，早川様，吉田様
法人代表・斎藤先生，法人総務・物江，管理者・小林

1 はじめに

- ・今日は家族交流会もこのあとありますので、ご参加下さい。
- ・昨年の法律改正で役割が増え、地域の困っている方をどういうふうにつなげるか仕組み作りが、山潟圏域でも動き出しています。支え合いの仕組みをお示しし、国の考え，市のやり方をわかって頂けたらと思います。

2、ご利用者現況報告

○登録利用者数

- ・9月20名、10月20名、11月21名

○曜日別利用者数

- ・通い8～13名、泊まり5～7名、訪問2～4名、訪問看護0～4名
ご希望や体調などにより変更をお受けしているため、通い・泊まりの人数は毎週変動があります。

3、新規ご利用者

Y・I様, Y・F様夫妻

・老健に申し込んだが、市民病院に2週間に1回、尿管カテーテルの交換に行く必要があり、老健では難しかった。ヘルパーではできないことが、看護小規模多機能は全てひっくるめてでき、日々見守りできている。他の介護サービスだと単品でお金がかかるが24時間365日支援できる例。大きな家から小さなアパートに移った。

4、看取りの報告

K・T様・・・透析をしないといけないが心臓がもたない。環境を整え、生活支援が必要。息子様は最初出て来られなかったが、1日何回も来てくれるようになった。状態の波があった。利尿剤の調整、水分・塩分を制限して状態を維持できた。今回は息子様の希望で事業所での看取りとなったが、最後は自宅という考え方で希望があれば自宅で看取ります。

5、活動報告

○行事, 日頃の様子をパワーポイントで写真を見て頂きながら報告

- ・ぶどう狩り・・・試食し、お土産を買う方も。ご家族も参加して下さった。動物もいて楽しまれていた。
- ・ぶどうジャム作り・・・ぶどうの皮の際が美味しくて栄養があるとのことで、皆で種と皮をとり圧力鍋にかけ、皮も刻んで、一緒に加えました。
ぶどう狩りに絡めて、上越のワイン造りの歴史について新聞の読み聞かせ、興味深く耳を傾け、関心されていました。

- ・るぴなすの駄菓子屋さん・・・昔懐かしい駄菓子。自分で選びに行って、食べました。
- ・高志二丁目防災訓練・・・職員三名参加。

目黒様：災害が頻繁にある。今回は組ごとに高志中等校へ避難する方法で初めて行った。タオル掲出訓練、自分の家は安全と通りからわかるように、1/3の参加だった。山潟中のハイパーレスキュー訓練をした生徒が指導に来てくれ、好評だった。隣近所、顔見知りになのが大事です。

- ・水害想定避難訓練の報告・・・やってみないとわからない事がある。繰り返しやっていく事が大事。また、自治会さんへ協力いただくことがあると思いますが、よろしくお願ひします。
- ・護国神社・・・天気の良い日。外に出ないと触れない部分があるので、外へ出る事は大事。
- ・干し柿作り・・・役割分担をして作って、食べました。
- ・桜が丘プレミアムフライデー・・・11月地域の方どなたでも、子どもと遊びませんか。

15：00～15：40 利用者2名と行って来ました。地域に出掛ける、社会参加は大事だと思うので、また参加していきたい。

目黒様：3～4名の地域の方が参加している。準備、後片付けを子どもが一生懸命やっている。私たちが教えてもらうことがある。

- ・お誕生会

6、今後の予定

7、ささえあいの仕組みづくり

- ・山潟会館で、ささえあいの仕組みづくり会議がありました。市でこれから事業になります。

8、その他ご意見等

- ・大嶋様：一人だとどこにたよれば良いかわからない。臨機応変に対応してくれてありがたい。
- ・目黒様：盲目の92歳、みどり病院へ行ったらリハビリ中だった。ずっと入院することはできない。まだまだ少しずつだが良い方向へ進んでいると思う。
- ・斎藤先生：小さい範囲での拠点。つながる仕組みが見えるように、市がしていくと思います。